

- ◆企画名 書道教室
日 程 平成 25 年 6 月 5 日 (水)
場 所 総合学生会館凜風館 4 階 ミーティングルーム
参加者数 30 名 (ピア・サポータ 11 名、研修生 5 名、日本人学生 5 名、留学生 9 名)
目 的

留学生に書道を通して日本の精神・文化を学んでもらう。また日本人学生が留学生に対して筆の使い方や文字の書き方を教えるのを通して文化交流してもらおう。

内 容

- 13:30 参加者集合
13:40 挨拶、イントロダクション
13:50 頃 ウォーミングアップ&名前練習
・用具の名前、使用方法を紹介
・留学生の名前を平仮名、片仮名等に変換して書く
14:20 書道リレースタート
14:40 休憩
14:50 巻物作り
16:00 全員で記念撮影



感 想

- ・事前準備で仕事をうまく分けられていた。
- ・今までの経験を活かしてスムーズに企画ができた。
- ・会場設置がスムーズに行えた。
- ・ブリッジメンバーが積極的に会場を盛り上げた。また、留学生も積極的に交流したり、書道に取り組んだりしていた。
- ・書道企画メンバーが当日途中参加のブリッジメンバーに指示できていた。
- ・書道リレーで体を動かしたことをきっかけに場が和んだ。
- ・巻物づくりをするというアイデアがよかった。
- ・休憩時や巻物づくりのときに、特に日本人と留学生が交流をすることができた。
- ・参加者の人数が多く、場の雰囲気もよかった。

改善点

- ・台本を事前に配付してスケジュールを把握すべき。
- ・当日途中参加のブリッジメンバーは、何をしたらいいかわからなかった。
- ・事前準備をもう少し計画的に進めるべきだった。
- ・お茶を用意できればよかった。
- ・巻物に書く内容を参加者に事前に考えてきてもらえばよかった。
- ・会場の確認ができていなかった。
- ・書道リレーで文字の画数をそろえていなかったために、ルールが不公平だった。
- ・参加した留学生がすべてアジアからの留学生だったので、英語圏からの留学生も来てほしい。
- ・全体での自己紹介をするべきだった。
- ・ブリッジメンバーは留学生だけでなく日本人学生にも目を向けるようにすべき。